



# 七松小学校 学校だより

平成27年度  
2月号  
尼崎市立七松小学校  
校長 西井一雄

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

## 「福は内、鬼は外」

1月下旬には沖縄でも雪が降るなど、全国的に記録的な大雪と寒波に見舞われましたが、2月4日は立春、暦のうえでは春を迎える季節となりました。この寒さも、これから少しずつ和らいでいくことと思います。

1月16日に行いましたオープンスクール、もちつき会は、大勢の保護者の皆さま、地域の皆さまのご協力をいただき、無事終了することができました。本当にありがとうございました。自分たちでついたお餅を、うれしそうに持っている子どもたちの笑顔がすてきでした。早朝の準備から後片付けまで、地域の皆さま、PTA執行部の皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

2月3日は節分です。「福は内、鬼は外」と、豆を悪い鬼にぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという行事で、平安時代から続いていると言われていす。（「鬼は外、福は内」と「鬼は外」を先に言うのが正しいという説もあるようです。）

季節の変わり目には鬼が現れるという言い伝えがあり、豆まきはその鬼を払うための行事でした。昔話などでの鬼は、頭に角の生えた赤色や青色の大男の場合が多いですが、これは人や社会に害をもたらす恐ろしいものを表しているようです。ですから昔は地震や雷、病気の流行なども鬼の仕業だと考えられていました。また、冷酷で人情のない人や、悪いことを考えてしまう人がいるのも、心の中に鬼がいるためだと考えられていました。

節分は、その年一年の健康や幸運を祈る行事です。「福は内、鬼は外」で、心や体の鬼も追い出して、今年が明るく元気な一年になることを願っています。

市内ではインフルエンザなどによる欠席者が多くなって、学級閉鎖を行う学校が出てきました。本校でも、いつインフルエンザが流行するかわかりません。手洗い、うがいをしっかり行い、体調管理には十分に気を付けてください。もし体調が悪くなった時は、お医者さんに診てもらおうなど、はやめの対応をお願いします。



### 県民まちなみ緑化事業

PTAのご協力をいただき、兵庫県が施設の緑化活動を支援する「県民まちなみ緑化事業」により、花壇の南側やウサギ小屋周辺などに、リンゴやミカン、レモンなどの果樹を中心とした樹木を植えていただくことになりました。実のなるのを楽しみにして、みんなで大切に育てたいと思います。